



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 星隆会		代表者	田中朝美		法人・事業所の特徴	法人としては、園児、高齢者、家族、その「ひとりひとりに寄り添う」ことを大事にしている。小規模多機能の介護事業所として、通い、訪問、泊まりの3つのサービスを柔軟に組み合わせて支援にあたっている。いずれも同じきいちごの職員が行うので、利用者や家族となじみの関係を作りやすい。建物に木を多用したやわらかく暖かい雰囲気の中で、その人らしさを発揮していただけるよう、またアクティビティの充実に努めている。				
出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計	
	1人	2人	1人	0人	0人	1人	人	1人	1人	7人	

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権、虐待、拘束についての研修に重点をおいて取り組む。</li> <li>職員間の情報共有の改善に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権、虐待、拘束についての外部研修を職員が受講した。所内研修でもテーマにとりあげた。業務ノート、朝礼、すきま時間などを情報共有、意見交換に使うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価の機会、方法として、この事業所自己評価を活用したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者についてこまやかな情報の収集と共有ができるように、それが必要な利用者について個人情報ノートを作り、各職員が日頃の利用者、家族の言動を記入する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>床、家具、マットなど掃除を定期的に、また汚れに気が付いた時にはその都度行う。</li> <li>排泄処理のごみが、不衛生であったり、臭いがないようにする。</li> <li>物品など整理、整頓する。</li> <li>植栽、壁飾り、絵画、音楽などを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当委員が中心になり、清掃、片付けをすることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日ごろ事業所内に入ることがないので、わからないことが多い。もっと入る機会を作ったらどうか。</li> <li>利用者や職員の間があたたかい感じに思われる。利用者も頼っているとを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従来行っている定期的な清掃の他、重点的に掃除や整頓が必要な個所の美化に努める。例：ホワイトボードの下、ベッドの下など。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区の清掃活動には職員ができるだけ多く参加する。</li> <li>ご利用者の音楽療法その他の活動に、定期的に地域の方にも参加していただく。いろいろな方法でPRに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の清掃には毎回参加できた。</li> <li>きいちごで行う活動への地域の方の参加の呼びかけ、参加実績は不十分だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方が参加する暖らんでのアクティビティと一緒に参加したい。</li> <li>ご利用者のご家族やボランティアの方と一緒に行ってはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>笹巻き作り、遠足など、ご家族がきいちごの活動へ参加できる機会を増やす。</li> <li>既に協力いただいているボランティアの他に、新たなボランティア（書道、音楽活動）に来ていただく。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園の行事への参加の他、日頃から相互に訪問し合う活動を行う。</li> <li>昨年に続き、塩冶地区の敬老会や長寿のお祝いの会には参加させていただきよう願います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園行事への参加の機会は多く持てた。</li> <li>塩冶地区の敬老会に参加させていただいた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園、暖らんと一緒に地域の方との活動（週1回 ミュージック・ケアによる音楽療法的活動）に参加する。</li> <li>塩冶地区の敬老会などの行事に参加させていただく。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員から心配な方の情報を提供してもらい、支援の検討に向けた話し合いを行う。</li> <li>会議で出された課題をまとめ、取り組みや解決の状況等をそれ以降の会議で報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員の方から直接の支援につながった事例はなかった。</li> <li>運営推進会議において、改善計画の実行の状況を報告した。</li> </ul>	<p>民生委員、福祉委員の立場から、地域の中で困りごとを持っておられる方の情報があれば、持ち寄っていただき、何らかの支援につなげることができるようになりたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員から支援が必要と思われる方の情報を提供してもらい、支援について検討する。</li> <li>改善計画の実行の状況を運営推進会議に報告する。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災訓練の他に、地震、水害などの自然災害の避難訓練を行う。</li> <li>訓練には一度は地域の消防団の方に来ていただく。</li> <li>市、コミュニティセンター、自治会等から防災訓練、防災計画についての情報を得て、それらと連携、協力して訓練を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災訓練の際、自然災害発生時の避難先を確認した。</li> <li>地域消防団の情報は得ていたが、昨年度中に一緒に訓練を実施することはできなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に防災スピーカーはあるか？放水路のスピーカーはあるが。</li> <li>塩冶コミセンでは、午前8時、午後5時にサイレンが鳴っている。</li> <li>地域のコミセンともしっかりと交流を図るようにはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水の際の避難経路を含めた防災計画を作成し、年1回は防災訓練を行う。</li> <li>9月までの火災訓練において地域の消防団との連携の機会をもつ。</li> </ul>

